

小学校で習っていない漢字があるため、読み方を提示した。

2

(1) 距離 ^{きょり}

(5) 含まれる ^{ふく}

5

実施 ^{じっし}

状況 ^{じょうきょう}

6

【会話文】

純子さん1回目、9回目： 一緒 ^{いっしょ}

純子さん6回目： 違う ^{ちが}

純子さん8回目： 違った ^{ちが}



令和6年度

純心中学校 入試問題

(一次)

算 数

1. 開始の合図があるまで問題を開かないで下さい。
2. 時間は40分です。
3. 解答はすべて解答用紙に記入して下さい。
4. 解答用紙はこの問題冊子さっしの中に入っています。

1 次の計算をしなさい。

(1) $102 - 95 + 3$

(2) $30 - 10 \div 2 \times 5$

(3) $\frac{3}{4} - \frac{1}{3} + \frac{5}{6}$

(4) $4.2 \div 0.7$

(5) $\frac{7}{10} \times \frac{3}{14} \div 0.3$

2 次の をうめなさい。

(1) 時速 12 km で走る純子さんと分速 0.25 km で走る太郎さんの速さをくらべると さんの方が速い。また、太郎さんが 1 時間に走る距離は km である。

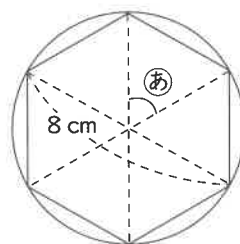
(2) 純子さんの身長は 154 cm で、弟の身長は 1.4 倍である。このとき、弟の身長は cm である。

(3) 縦 24 cm、横 18 cm の長方形の紙を、紙の余りが出ないように同じ大きさの正方形に切り分ける。できるだけ大きな正方形に切り分けるとき、1 辺の長さは cm である。

(4) 直径 8 cm の円を使って正六角形をかいた。

① の角度は ° になる。

また、この正六角形の 1 辺の長さは cm である。



(5) 正三角形は二等辺三角形の特別な場合なので、正三角形は二等辺三角形に含まれるといい、右の図のように表すことにする。

このとき、長方形と平行四辺形の関係を

同じような図で表すと下の の図となる。正しいものを選び、記号で答えよ。

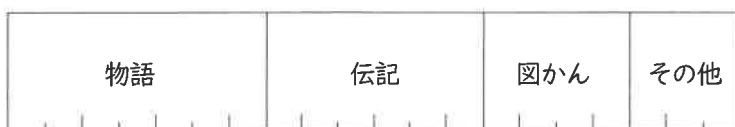


(6) 次の式が成り立つように、 に +, -, ×, ÷ のいずれかの記号を入れよ。

$(4 \times 3) \text{ } (2 + 8) \div 5 = 10$

〈このページは，計算など自由に使ってください。〉

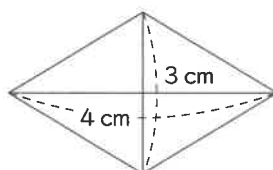
- 3 自宅にある 200 冊の本を、種類に分けてそれぞれの本の数を調べたら、下のようになりまし^{さつ}た。



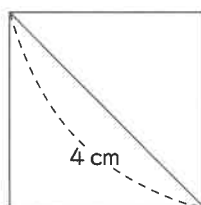
- (1) 伝記は何冊か求めよ。
- (2) 物語の冊数は、図かんの冊数の何倍か求めよ。

- 4 次の各問いに答えなさい。

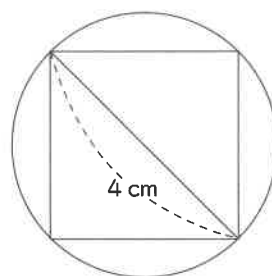
- (1) 右のひし形の面積を求めよ。



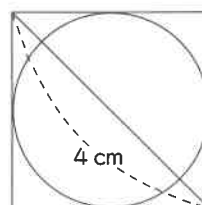
- (2) 右の正方形の面積を求めよ。



- (3) 右の円は (2) と同じ大きさの正方形の 4 個の頂点を通っている。この円の面積を求めよ。
ただし、円周率は 3.14 とする。



- (4) 右の円は (2) と同じ大きさの正方形の 4 本の辺とそれぞれ 1 点でくっついている。この円の面積を求めよ。
ただし、円周率は 3.14 とする。



- 5 下の表は、純子さんのクラスの児童 20 名に先月実施した、算数のテストの問 1・問 2 の正解、不正解の状況を表にしたものです。

算数のテスト結果の記録表（○…正解，×…不正解）

出席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
問 1	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	×	×	○	×	○	○	○
問 2	○	×	×	○	×	○	×	○	×	○	×	×	○	×	○	○	○	○	×	×

上の表をもとに、右下のような表を作りました。

- (1) 表の (ア)～(オ) はそれぞれどのような人の人数を表しているか。

下の①～⑧から選び、番号で答えよ。

(人)

		問 1		合 計
		正 解	不 正 解	
問 2	正 解	7	(ア)	(イ)
	不 正 解	(ウ)	(エ)	10
合 計		15	(オ)	20

- ① 問 1 を正解した人
 ② 問 2 を正解した人
 ③ 問 1 が不正解だった人
 ④ 問 2 が不正解だった人
 ⑤ 問 1 も問 2 も正解した人
 ⑥ 問 1 は正解したが問 2 は不正解だった人
 ⑦ 問 1 は不正解だったが問 2 は正解した人
 ⑧ 問 1 も問 2 も不正解だった人

- (2) (ア)～(オ) にあてはまる数を求めよ。

- (3) 問 1 も問 2 も正解した人は、全体の何 % になるか答えよ。

- (4) 問 1 か問 2 のうちのどちらか 1 問でも正解した人は全体の何 % になるか答えよ。
 ただし、両方正解した人も含まれる。

6 純子さんと花子さんの【会話文】を読んで、下の各問いに答えなさい。

【会話文】

純子さん： こんな問題を見つけたよ。一緒に考えてほしいんだ。

50 m のまっすぐな道にそって、10 m 間かくで木を植えます。

道の始まりと終わりに木を植えるなら、木は何本必要になりますか？

木の太さは考えないものとするよ。

花子さん： えっと・・・。

図をかいて考えてみるね。

本じゃないかな？

純子さん： 正解だよ！

すごいね、花子さん。

では、次の問題。

道が100 m だったら、木は何本必要になりますか？

花子さん： 分かった！ 本だ！

純子さん： 正解！

花子さん： 図をかいて気がついたんだけど、50 m の道の場合は、

「木と木の間の数」は、 あって、

「木の本数」は、「木と木の間の数」よりも だけ よ。

この2つの関係は、100 m のときも同じだよ。

純子さん： ほんとだ。花子さんすごいね。

ところで、「木と木の間の数」は、計算で求められるの？

花子さん： うん。「木と木の間の数」は、道の長さ ÷ 10 をすればいいよ。

道が100 m だったら、 $100 \div 10 = 10$ と求められるよ。

純子さん： なるほどね。

じゃあ、道が200 m だったら、木は 本必要になるってことだね？

花子さん： 正解！

最後に、私が考えた問題です。

長さが 300 m の池のまわりに 10 m 間かくて木を植えるなら、
木は何本必要になりますか？

純子さん： 池の周りだから、まっすぐな道の場合とは考え方が違うみたいだなあ。

花子さん： そうだよ。「木の本数」と「木と木の間の数」の関係を考えると・・・。

純子さん： わかった！

木の本数は、 本だね。

花子さん： 正解！

純子さん： まっすぐな道に木を植えるときと、池の周りに木を植えるときでは、
考え方が違ったね。

たくさん考えて楽しかったよ。

花子さん： 私も楽しかったよ。

おもしろい問題があったら、また教えてね。

純子さん： うん！一緒に考えてくれてありがとう。

(1) 会話文中の ～ に当てはまる数を入れよ。

(2) 会話文中の に当てはまる言葉を、下の【語群】から選び、
(あ) または (い) で答えよ。

【語群】

(あ) 少ない

(い) 多い

令和6年度 純心中学校入試（一次）算数 解答用紙

(※じるしのらんには何も記入しないこと)

1

(1)		(2)		(3)		※
(4)		(5)				

2

(1)	さん	km	(2)	cm	※
(3)	cm	(4)	°	cm	
(5)		(6)			

3

(1)	冊	(2)	倍	※
-----	---	-----	---	---

4

(1)	cm ²	(2)	cm ²	※
(3)	cm ²	(4)	cm ²	

5

(1)	ア	イ	ウ	エ	オ	※
(2)	ア	イ	ウ	エ	オ	
(3)	%			(4)	%	

6

(1)	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	※
(2)							

受検番号		氏 名		得点	※
------	--	-----	--	----	---